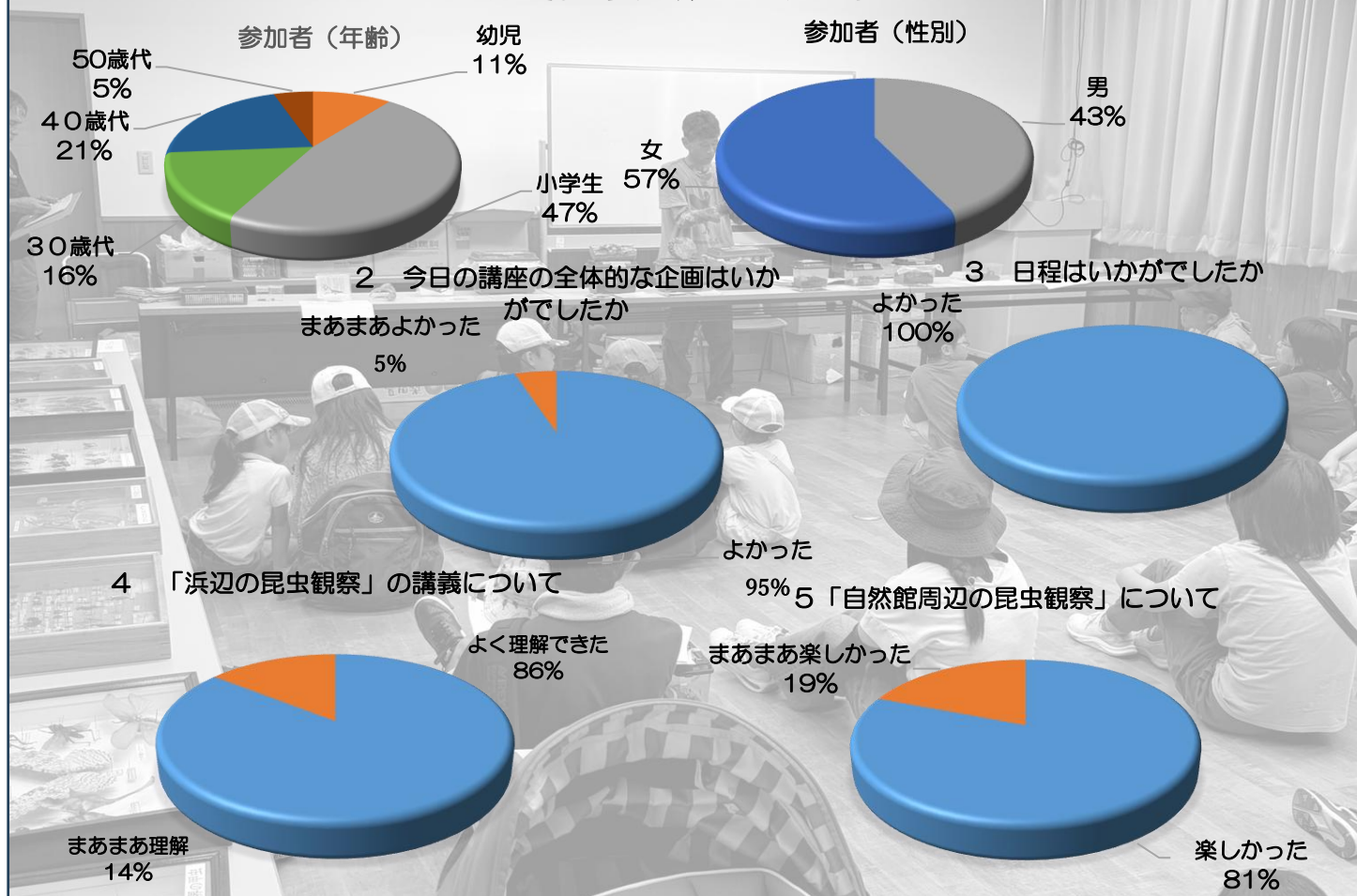


◎8月1日(土) 実施、親子むしむし探検隊～角島周辺の昆虫観察会～アンケート(結果)



6 今日の講座についてのご意見・ご感想をお聞かせください。

- ・角島の大自然の中で様々な貴重な昆虫に出会うことができ、とても有意義な時間になりました。ありがとうございました。(30代、女)
- ・いつもは山で昆虫採集をしているが、今回は浜辺の昆虫ということで、子どもたちも楽しみにしていました。ヤマトマダラバッタは、初めて見たが、白っぽくて砂浜では目立たないので、はねてやっと見つけれられました。子どもたちは、すぐに採集して、すごい!!と思いました。角田さんの説明もわかりやすく、とても勉強になりました。(40代、女)
- ・虫は好きですが、よく知らなかったので、詳しく名前の由来まで教えてくださって、とてもためになりました。(小6、女)
- ・ヤマトマダラバッタを知らなかったから知れてうれしい。(小3、女)

問7 今後の講座で実施を希望する企画があればお書きください。

- ・魚の観察会。(小3、男)
- ・夜の昆虫会 (小3、女) (小6、男) (小6、男)



ヤマトマダラバッタ

つノしま自然館

インスタ・X 始めました

Homepage mail Instagram X

観察会のお知らせ

下関市生涯学習まちづくり出前講座

2026年 9月19日(土)

下関へ着いた海ごみの道のり

～自然館周辺の昆虫観察会～

10:00～12:00 受付 9:30～10:00

場所 つのしま自然館及び人海海水浴場周辺

講師 田辺研究室 佐々木 水産研究・教育機構 水産大学校 海洋生態学専攻 嶋田 陽一 先生

内容 下関、特に角島周辺への海ごみの移動ルート、種類などを学びながら、実際に自然館近くの大海海ごみセンタークリーンセンターで海ごみ調査を実施し、資料として報告をする。

定員 20名程度

対象 ビーチクリーンに興味のある方(小学生は保護者同伴)

参加費 200円(保険料、中学生以下は無料)

応募方法 氏名・年齢・住所・参加費を専用メール、電話のどちらかにて令和8年9月15日(水)までに つのしま自然館へお申し込みください。

角島のクリーンセンター つのしま自然館

〒751-8512 下関市東区大字島崎9-1-1 TEL: 083-933-7736 FAX: 083-933-7737 受付時間: 9時～18時(祝日・年末年始を除く) 休館日: 毎週火曜日(祝祭日の場合は変更)

編集後記

- 今年の夏は、本当に暑く、気象庁が発表した今年6月から8月までの「夏の天候」によると、夏の平均気温はかなり高くなり、特に西日本では 1946 年の統計開始以来、3番目の暑さを記録しています。
- 観察会時のビーチクリーンもこの暑さで実施できず、内容の検討が必要となりました。



ホームページ

<https://tsunoshimanaturecenter.com/>

つのしま自然館だより

Tsunoshima kujira

第25号 2026.8.16

発行/豊北町自然観察指導員会

〒159-5332

下関市豊北町大字角島 893-1

つのしま自然館

TEL/FAX 083-786-0430

E-mail: tsunoshimashizenkan@tsunoshimanaturecenter.com

干潮時、陸と繋がって歩いて行ける 陸繋島鍋島で化石・地層観察会

2026.07.18

鵜を抱く女の謎

土井が浜遺跡のシンボル「鵜を抱く女」なる人骨が、抱いていた鳥の骨がフクロウの仲間である可能性が高いことが分かった。また、抱いていたのではなく死骸が偶然埋まったということも考えられるという。1953年に発見されて半世紀の間信じられていた、鵜と埋葬された巫女（呪術師）というロマンあるストーリーは、書き換えられそうですが、ウミウの渡来地である天然記念物の壁島をたくさんのウミウがねぐらとしている事実は今も変わりません。

豊北町自然観察指導員会 代表 広瀬 徹



春の海浜植物

漂着ごみを調べよう

化石・地層観察会

微小貝観察会とビーチクリーン

親子おもしろ探検隊

